

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 7 月 30 日

評価対象事業	文観	-	28	公衆浴場助成事業				☐ 法定受託事務	
所管課	文化観光部 産業課				評価者	産業課長 角田 如生			
一般	会計	款	35	項	5	目	10		
総合計画上の位置付け	分野名	産業振興			施策の方針名		商工業振興の充実		

1 事業の目的

対象	公衆浴場業者	意図	公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため
効果	公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、更には地域におけるコミュニティの場の創出を図る		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☒ 終期のある事業 （事業終了予定年度： 7 年度） ☐ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	・公衆浴場の設備整備に対する支援	商工運営事業に統合	
予算額（千円）	500		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	500	0	0
当初人員配置数	0.2	0.0	0.0
人件費（千円）	1,707	0	0
事業実績	・公衆浴場の設備整備に対する支援		
決算額（千円）	204		
国県支出金			
地方債			
その他			
一般財源	204	0	0
人員配置実績数	0.2	0.0	0.0
人件費（千円）	1,657	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	公衆浴場設備整備費補助金の活用件数	件	1	⇒	2		
活1	実績につながる活動	公衆浴場設備整備費補助金				204		

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	特になし
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	補助件数は横ばいであるが、必要に応じた設備修繕等への補助及び緊急修繕を継続して支援する。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No (最大3つ)
成1	市内の公衆浴場数	箇所	4	⇒	4			1

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	設備の老朽化や、原油価格高騰等の様々な経営課題
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	市内の公衆浴場数は現状を維持しており、成果指標は達成している。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	継続した公衆浴場の設備整備に対する支援を通じて、市内の公衆浴場数を維持していく。

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☒ 市	☐ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☐ 十分に出ている	☒ 概ね出ている	☐ 出ていない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☒ 導入済	☐ 導入予定	☐ 導入できない
		評価実施年度の方向性	⇒ 評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☐ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☒ 他事業と統合済	⇒	☐ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☒ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する	→ ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 → 商工運営 事業へ統合
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応	結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果	前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題	新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新たに認識された課題はなかったため検討なし		
総評	引き続き、市内の公衆浴場数を維持していくため、公衆浴場の設備整備に対する支援を行っていく。			上位施策への寄与度
				A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項	公衆浴場設備整備費に対する補助制度の有無金								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○		○	○	○			
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	公衆浴場に対する一定の需要があり、近隣市においても公衆浴場の設備整備に関する補助制度を有していることから、本市においても支援を継続していく。								